

高等学校 令和5年度(1学年用) 教科 国語 科目 現代の国語

教科: 国語 科目: 現代の国語 単位数: 3 単位

対象学年組: 第1学年 1組~ 4組

教科担当者: (1組: 鶴田・勝山) (2組: 中尾・勝山) (3組: 鶴田・勝山) (4組: 中尾・勝山)

使用教科書: (第一学習社 新編 現代の国語)

教科 国語 の目標:

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。

【思考力、判断力、表現力等】 「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

科目 現代の国語 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話	書	読					
<p>単元「新しい出会い」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 例示などの修辞を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉える。 積極的に自分の体験から適切な題材を決め、文章にまとめる。 	<p>教材…「未知」はいくらでもある(宮内祐介)</p> <ul style="list-style-type: none"> 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 例示などの修辞を理解させる。 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握させる。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈させる。 粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えさせる。 積極的に自分の体験から適切な題材を決め、文章にまとめる。 	○	○		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 例示などの修辞を理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握している。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えている。 積極的に自分の体験から適切な題材を決め、文章にまとめようとしている。 	○	○	○	5
<p>単元「人間の風景」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解する。 	<p>教材…十六歳のとき(星野道夫)</p> <ul style="list-style-type: none"> 語句の量を増やし、語彙を豊かにさせる。 主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解させる。 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握させる。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈させる。 本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解させる。 	○			<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握している。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解している。 	○	○	○	8
<p>定期考査</p>						○	○		1
<p>1学期</p> <p>単元「人間の風景」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 他者との関わりを通して自身の人生や生き方を省みる筆者の姿に触れ、自分自身を見つめ直す契機とする。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉える。 	<p>教材…臆病な詩人、街へ出る(文月悠光)</p> <ul style="list-style-type: none"> 語句の量を増やし、語彙を豊かにさせる。 主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解させる。 他者との関わりを通して自身の人生や生き方を省みる筆者の姿に触れ、自分自身を見つめ直す契機とさせる。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈させる。 粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えさせる。 	○			<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 他者との関わりを通して自身の人生や生き方を省みる筆者の姿に触れ、自分自身を見つめ直す契機としている。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。 	○	○	○	10
<p>単元「社会と人間」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「弱いロボット」の開発意図を理解し、人との間に生まれた関係性について考えを深める。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 	<p>教材…「弱いロボット」の誕生(岡田美智男)</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握させる。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈させる。 「弱いロボット」の開発意図を理解し、人との間に生まれた関係性について考えを深めさせる。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈させる。 	○	○		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握している。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「弱いロボット」の開発意図を理解し、人との間に生まれた関係性について考えを深めている。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈している。 	○	○	○	10

<p>1. 文章を分析的に読み、仮説を積み上げて結論を導く論理の展開について理解する。 【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>1. 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 2. 事柄が的確に伝わるように、表現の仕方を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>1. 主張と論拠、個別と一般化、推論など情報と情報との関係を理解する。</p>		<p>2. 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 3. 推論の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】</p> <p>1. 「書くこと」において、説明の仕方を考えるとともに、表現に仕方を工夫している。 2. 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 3. 「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>1. 帰納法で推論する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 2. 論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして筆者の主張をまとめようとしている。</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p> <p>10</p>
<p>単元「書いて伝える」</p> <p>1. 実用的な手紙文として、依頼文と案内文の書き方を理解し、実践する。 2. 相手に情報を適切に伝える文章の書き方を習得する。</p>	<p>教材…実用的な手紙の書き方</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>1. 書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現について理解を深め使っている。 2. 文章の効果的な組立方や接続の仕方について理解している。 【思考・判断・表現】</p> <p>1. 「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、情報の分量や重要度を考えて、文章の構成や展開を工夫している。 2. 「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、説明の仕方を考えるとともに、表現に仕方を工夫している。 3. 「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>1. 教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に依頼文や案内文を書くようとしている。 2. 書いた手紙文を進んで批評し合い、批評を踏まえて文章の構成・展開や表現を工夫しようとしている。</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p> <p>6</p>
<p>定期考査</p>			<p>○ ○ ○ ○ ○</p> <p>1</p>
<p>単元「社会と人間」</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>1. 本文中で使われている「パス」という言葉の意味を考え、筆者が述べる仕事の本質について考察する。 2. 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 3. 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>1. 自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫する。 3. 筆者の仕事観について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>1. 話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 2. 例示などの修辭を理解する。 3. 主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</p>	<p>教材…人はなぜ仕事をするのか(内田樹)</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>1. 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、貞節さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深めている。 2. 文章の効果的な組立方や接続の仕方について理解している。 3. 比喩、例示、言い換えなどについて理解を深めている。 4. 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 5. 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 6. 推論の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】</p> <p>1. 「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度を考えて、文章の構成や展開を工夫している。 2. 「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠に示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 3. 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 4. 「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>1. 粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。 2. 積極的に比喩や例示の効果を理解し、読み取ったことを説明しようとしている。 3. 積極的に話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、話し言葉を挿入した効果について説明しようとしている。 4. 本文を読んで働くことに対する考えが深まったかどうかを進んで振り返り、根拠をあげて説明しようとしている。</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p> <p>10</p>
<p>単元「書いて伝える」</p>	<p>教材…自校の生徒の生活実態を調</p>	<p>【知識・技能】</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○</p>

<p>1. 相手と目的に応じた報告文のあり方を理解する。 2. 目的に沿った調査方法を理解し、実践する。 3. 報告文の書き方を理解し、実践し、評価する。</p>	<p>査する</p>	<p>○ ○</p>	<p>1. 書き言葉の特長や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ等に配慮した表現について理解を深め使っている。 2. 文章の効果的な組立方や接続の仕方について理解している。 3. 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 【思考・判断・表現】 1. 「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 2. 「書くこと」において、「読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 3. 「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えとともに、表現の仕方を工夫している。 4. 「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 【主体的に学種に取り組む態度】 1. 教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に報告文を書くようとしている。 2. 目的に応じてテーマを決め、集めた情報の妥当性や信頼性を粘り強く偽吟味しようとしている。 3. 書いた報告文を進んで批評し合い、批評を踏まえて情報の扱いや表現の仕方を工夫しようとしている。</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>12</p> <table border="1" data-bbox="1337 766 1396 855"> <tr> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>105</td> </tr> </table>	合計	105
合計							
105							

高等学校 令和5年度(1学年用) 教科 地理歴史 科目 地理総合

教科: 地理歴史 科目: 地理総合

単位数: 2 単位

対象学年組: 第1学年 1組~ 4組

教科担当者: (1~4組: 石田多英)

使用教科書: (高等学校 新地理総合 帝国書院)

教科 地理歴史 の目標:

- 【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開を理解し、資料から情報を適切に調べまとめる技能を身に付け、
- 【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史にかかわる事象を多角的・多面的に考察し、考察・構想したことを説明したり議論したりする力を身に付け、
- 【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史にかかわる課題を主体的に解決しようとする態度や日本に対する愛情、他国を尊重する態度を養う。

科目 地理総合 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の生活文化の多様性や地球的課題への取り組みを理解し、地図や地理情報システムを用いて調査や諸資料から情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。	地理にかかわる事象を多角的・多面的に考察し、世界の諸地域の特徴や地球的課題解決の取り組みについて考察・構想したことを説明したり議論したりする力を養う。	地理にかかわる諸事象について地球的課題等を主体的に追求・解決しようとする態度を養い、我が国の国土に対する愛情、世界の多様な生活文化を尊重する姿勢を深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
地図と地理情報システム 【知識及び技能】 地図や地理情報システムの役割や有用性について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 地図や地理情報システムについて、多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・地球上の位置 ・時差 ・国家と領域 ・Google Earth ・一人1台端末でのPowerPoint作成	【知識・技能】 地図の情報収集、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
定期考査(中間考査)			○	○		1
結び付きを深める現代世界 【知識及び技能】 現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・貿易の変遷 ・各国のつながり ・交通の発達 ・通信技術の発達 ・観光の多様化	【知識・技能】 世界を結ぶ航空交通の発達、貿易を支える海上交通の発達、陸上交通の発達と変化について理解している。 【思考・判断・表現】 国際関係と紛争の変化、国連が果たす役割、経済のグローバル化と地域ごとの経済的な結び付きについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 暮らしを支える貿易、貿易の変化と国際分業の成立、自由化する世界の貿易について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
定期考査(期末考査)			○	○		1
生活文化の多様性と国際理解 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・ケッペンの気候区分 ・大気循環 ・外的営力と小地形 ・内的営力と大地形	【知識・技能】 気候が生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について理解している。 【思考・判断・表現】 内的営力・外的営力がつくる地形と生活の関わり、地形と生活への影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語、民族、宗教の生活への影響、宗教と生活の関わりについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	12
定期考査(中間考査)			○	○		1
歴史的背景・世界の産業と人々の生活 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解する。	・南アジア ・西アジア ・ラテンアメリカ ・アングロアメリカ ・オセアニア ・東アジア	【知識・技能】 人々の工夫と農業の発展、農業の発展と生産性、農業の近代化とその課題について理解している。 【思考・判断・表現】 旧植民地国の成り立ちと文化の形成、地域で				

	<p>いて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活文化を考察する方法、国際理解の重要性について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	<p>・ヨーロッパ</p>	<p>異なる民族構成について、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 商品作物にみる植民地支配の歴史の影響、一次産品への依存が強い産業について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	○	○	○	12
	定期考査（期末考査）			○	○		1
3 学 期	<p>地球的課題と国際協力</p> <p>【知識及び技能】 地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>	<p>・環境問題 ・都市問題 ・人口問題 ・食糧問題</p>	<p>【知識・技能】 地球環境問題の種類、地球環境問題の背景について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 世界の人口分布と人口増加の傾向、人口ピラミッドからみる国や地域人口の特徴について、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 発展途上国の飢餓の問題、先進国に偏る食料の問題について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	○	○	○	4
	<p>自然環境と防災</p> <p>【知識及び技能】 日本をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	<p>・地震 ・豪雨 ・火山の噴火</p>	<p>【知識・技能】 地震、火山、地域で異なる気象災害、都市化による水害の変化について理解しており、地理的技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 災害の被害を軽減するための取り組み、防災情報の活用、巨大地震への備えについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 東日本大震災と防災の取り組み、阪神・淡路大震災と防災の取り組みについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	○	○	○	2
	定期考査（学年末考査）			○	○		1

高等学校 令和5年度（1学年用）教科 理科（化学） 科目 化学基礎

教科：理科（化学） 科目：化学基礎 単位数：2 単位
 対象学年組：第 1 学年 3 組 ・ 4 組
 教科担当者：（野田）
 使用教科書：（化学基礎 academia （実教出版））

教科 理科（化学） の目標：
 【知識及び技能】自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。
 【思考力、判断力、表現力等】自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究している。
 【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返りなど、科学的に探究しようとしている。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
化学と物質についての日常生活や農業や工業などの産業を通して、化学の特徴について理解しているとともに、科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作などを身に付けている。	・化学的な事物・現象に問題を見出し、研究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	・化学的な事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
序章 化学と人間生活 【知識及び技能】 物質がどのように人間生活に関わっているか。 【思考力、判断力、表現力等】 今後の人間生活と化学との関わりを考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 化学に関連している物質が、人間生活のどの場面で関連しているか。	・様々な物質とそれらの利用 ・化学の特徴 ・セントラルサイエンスとしての化学	【知識及び技能】 中学校で学習した内容と関連づけ、知識を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 人間生活の向上と化学の果たす役割について考えることができる 【学びに向かう力、人間性等】 身近な化学に関することに関心を持ち、それを知ろうとする意欲を持っている	○	○	○	6
1 章 物質の構成 物質の探求 【知識及び技能】 分離の方法を適切に用いて混合物を分離することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 物質を分離する操作がどのようなものであるか 【学びに向かう力、人間性等】 身のまわりの物質が純物質と混合物に分類されることに興味をもつ 定期考査（中間考査）	・物質の分離と精製 ・物質と元素 ・物質の三態と熱運動	【知識・技能】 物質に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 純物質と混合物、単体と化合物の共通点と相違点を考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 身のまわりの物質が純物質と混合物に分類されることに興味をもつ	○	○	○	6
1 章 物質の構成 物質の構成粒子 【知識及び技能】 原子の構造や電子配置とイオンの関係 【思考力、判断力、表現力等】 電子の状態が物質の性質に大きく関係 2 章 物質と化学結合 イオン結合・共有結合 【知識及び技能】 代表的な物質から物質を構成粒子する結合の違いを知る 【思考力、判断力、表現力等】 物質の性質は、結合の違いによって異なる 【学びに向かう力、人間性等】 身近な物質について、結合の違いで区別してみようとする 定期考査（期末考査）	・原子の構造 ・イオンの生成 ・周期表 ・イオン間の結合とイオン結晶 ・共有結合と分子間力 ・分子間力と分子結晶 ・電気陰性度と分子の極性	【知識・技能】 ・原子の構成粒子について理解している。 【思考・判断・表現】 ・どのような原子が安定であるか、電子配置に基づいて説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 【知識・技能】 イオン結合や共有結合について理解できる 【思考・判断・表現】 原子間の結合を考えることによって結晶の特徴をある程度予想することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 身のまわりにあるイオン結晶や分子結晶に興味をもつ。	○	○	○	6
2 章 物質と化学結合 共有結合からなる物質・金属結合 【知識及び技能】 代表的な物質から物質を構成粒子する結合の違いを知る 【思考力、判断力、表現力等】 物質の性質は、結合の違いによって異	・無機物質と有機化合物 ・共有結合の結晶 ・金属結合と金属結晶	【知識・技能】 分子結晶と共有結合の結晶の区別と金属結合について理解できる 【思考・判断・表現】 原子間の結合を考えることによって結晶の特徴をある程度予想することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	6

	なる 【学びに向かう力、人間性等】 身近な物質について、結合の違いで区		ダイヤモンドや岩石、半導体、金属などに興味をもつ。					
	3章 物質の変化 原子量と分子量・式量 物質質量 【知識及び技能】 相対質量から原子量、分子量などに至る過程の知識 【思考力、判断力、表現力等】 原子量・分子量・式量および物質質量を理解する 【学びに向かう力、人間性等】 物質質量について	・原子の相対質量と原子量 ・分子量、式量 ・物質質量とアボガドロ定数	【知識・技能】 実際の物質の量を物質質量で表せる。 【思考・判断・表現】 molの扱いに慣れ、粒子の数・質量と物質質量に関する簡単な計算ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・物質質量の概念について興味をもつ。	○	○	○	6	
2 学 期	定期考査（中間考査）			○	○		1	
	3章 物質の変化 溶液の濃度、化学反応式 【知識及び技能】 濃度の求め方、化学変化の量的関係 【思考力、判断力、表現力等】 学反応式の係数から、物質の量的変化をとらえることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 化学反応式をもとに量的な関係をつかむことができる	・質量パーセント濃度とモル濃度 ・化学反応式 ・化学変化の量的関係	【知識・技能】 濃度の求め方や化学反応式を用いて量的な計算を行うことができる。 【思考・判断・表現】 物質質量を用いた基本的な計算ができ、化学変化には一定の量的関係があることが考えられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 物質質量及び化学反応式を理解し、物質質量を用いた濃度や量的関係の基本的な計算に関心を持つ。	○	○	○	10	
	3章 物質の変化 酸と塩基 【知識及び技能】 酸・塩基および中和反応 【思考力、判断力、表現力等】 中和滴定 【学びに向かう力、人間性等】 酸や塩基についての関心。	・酸と塩基 ・水素イオン濃度とpH ・中和反応と塩の生成 ・中和滴定	【知識・技能】 酸・塩基の定義を理解し、さらに中和滴定の量的関係を理解している。 【思考・判断・表現】 酸・塩基の強弱とpHの観察、中和滴定の実験などを通し、科学的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・身近な物質のpHを測定して考察するなど、意欲的に探究しようとする。				8	
	定期考査（期末考査）						1	
	3章 物質の変化 酸化還元反応 【知識及び技能】 酸化と還元 【思考力、判断力、表現力等】 電子のやりとりによる酸化還元 【学びに向かう力、人間性等】 酸化と還元は同時に起こる反応	・酸化と還元 ・酸化剤と還元剤 ・酸化還元反応の起こりやすさ ・身のまわりの酸化還元反応	【知識・技能】 酸化還元反応の量的関係を計算により求めることができる。 【思考・判断・表現】 酸化還元反応における酸化剤と還元剤のはたらきを電子の授受に着目して考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 代表的な酸化剤、還元剤の反応について、電子の授受としての規則性を見出し、説明することができる。	○	○	○	8	
3 学 期	終章 化学が拓く世界 【知識及び技能】 環境問題の原因および解決と化学のつながり 【思考力、判断力、表現力等】 暮らしを支える技術と化学の結びつき 【学びに向かう力、人間性等】 科学技術と生態系のかかわり	・生活を支える科学技術と化学 ・日常生活を支える科学技術	【知識・技能】 化学基礎で学習した内容と環境問題との結びつきについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・人々の暮らしを支える技術と化学の結びつきについて説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 生態系に与える人間生活の影響について関心をもっている。	○	○	○	3	
	定期考査（学年末考査）			○	○		1	
							合計	70

高等学校 令和5年度 (1 学年用) 教科 理科 (生物) 科目 生物基礎

教科: 理科 (生物) 科目: 生物基礎 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年 1 組 ~ 2 組

教科担当者: (1 組: 植松敏夫) (2 組: 植松敏夫) (組:) (組:) (組:) (組:)

使用教科書: (啓林館 1 版 生物基礎 (生基706))

教科 理科 (生物) の目標:

- 【知識及び技能】 自然の事物・現象に理解を深め、科学的に探求するために必要な資質・能力を身につける
- 【思考力、判断力、表現力等】 観察・実験などを行い、科学的に探求し、得られた結果を分析し解釈して発表できる
- 【学びに向かう力、人間性等】 自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探求しようとする態度を養う

科目 生物基礎 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探求するために必要な観察・実験などに関する基本操作や記録のしかたなどの基本的な技能を身につける	生物や生物現象から問題を見だし、見通しをもって観察・実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探求することができる。	生物や生物現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	1章 生物の特徴 A 生物の多様性 【知識及び技能】 生物の系統上の類縁関係について 【思考力、判断力、表現力等】 系統樹と生物の共通性の由来 【学びに向かう力、人間性等】 多様な生物の存在について	・顕微鏡の操作方法 ・オオカナダモ、イシクラゲ ・一人1台端末の使用法について	【知識及び技能】 生物の系統上の類縁関係がわかる 【思考力、判断力、表現力等】 生物群が共通の先祖に由来すると考えることができる 【学びに向かう力、人間性等】 多様な生物に関心を持ち、それを知らうとする意欲を持っている	○	○	○	6
	B 細胞と個体の成り立ち 【知識及び技能】 単細胞生物と多細胞生物 【思考力、判断力、表現力等】 オルガネラと組織、器官の発達 【学びに向かう力、人間性等】 ミトコンドリアと葉緑体の共通性から細胞共生説へ	・多細胞生物の細胞分化 ・ミトコンドリアと葉緑体の起源 ・一人1台端末を用いて、Teamsの課題機能で授業の振り返り	【知識・技能】 細胞小器官のはたらきを理解する 【思考・判断・表現】 原核細胞と真核細胞の共通点と相違点を考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ミトコンドリアと葉緑体の起源について考えることができる	○	○	○	6
	1 定期考査			○	○		1
	C 生命活動とエネルギー 【知識及び技能】 エネルギーの通貨としてのATP 【思考力、判断力、表現力等】 代謝におけるエネルギーについて 【学びに向かう力、人間性等】 酵素の実験からわかること	・真核細胞の構造とオルガネラ ・豚レバーを用いたカタラーゼの実験 ・一人1台端末を用いて、Teamsの課題機能で授業の振り返り	【知識・技能】 ATPの果たす役割について理解できる 【思考・判断・表現】 代謝におけるエネルギーについて考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 実験から酵素の性質についてまとめることができる	○	○	○	6
	D 生体内の化学反応 【知識及び技能】 同化と異化の違い 【思考力、判断力、表現力等】 光合成と呼吸 【学びに向かう力、人間性等】 呼吸と光合成の起源について	・呼吸と光合成におけるATPの生成 ・eDxのATP合成酵素の構造とはたらきについての動画 ・一人1台端末を用いて、Teamsの課題機能で授業の振り返り	【知識・技能】 呼吸と光合成について理解できる 【思考・判断・表現】 呼吸と光合成でATP合成酵素の動きが同じであることについて考える 【主体的に学習に取り組む態度】 ATP合成酵素を例に呼吸と光合成の起源について考える	○	○	○	6
	1 定期考査			○	○		1
2章 遺伝子とその働き A 生物と遺伝情報 【知識及び技能】 DNAの構造と複製 【思考力、判断力、表現力等】 転写と翻訳 【学びに向かう力、人間性等】 遺伝子のしくみを理解する	・DNAの構造と半保存的複製の意味 ・細胞周期とDNAの分配 ・転写と翻訳 ・コドン表について ・一人1台端末を用いて、Teamsの課題機能で授業の振り返り	【知識・技能】 DNAの構造と遺伝子としての関連性を理解できる 【思考・判断・表現】 DNAの塩基配列と遺伝子としての関連性について考える 【主体的に学習に取り組む態度】 遺伝子が親から子へと伝えられる因子であること、DNAの特徴について関心をもち考えようとする。	○	○	○	6	

	<p>B 遺伝子の発現と維持</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>遺伝子の調節について</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>細胞分化</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>遺伝子と最新の医療</p>	<ul style="list-style-type: none"> 細胞分化と遺伝子について ・た腺染色体の観察 ・バフ ・一人1台端末を用いて、Teamsの課題機能で授業の振り返り 	<p>【知識・技能】</p> <p>遺伝情報のほとんどの細胞で維持されているが、遺伝子の発現は調節されていることがわかる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>個体を構成する細胞は遺伝的に同一で、部位によって発現する遺伝子が異なると考えることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>遺伝情報をゲノムととらえることに関心を持つ。ゲノム医療など最新の医学的話題にも関心を持つ。</p>	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
2 学 期	<p>3章 神経系と内分泌系による調節</p> <p>A 恒常性と体液</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>体内環境が一定に保たれていること</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>体液が体内環境であること</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>脳死と植物状態について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体内環境と体液 ・血液凝固と線溶 ・自律神経系と脳死 ・一人1台端末を用いて、Teamsの課題機能で授業の振り返り 	<p>【知識・技能】</p> <p>体内環境とは体液の環境であり、体内環境が一定に保たれていること、つまり恒常性が重要である。体液（血液・リンパ液・組織液）の成分や働き、循環系を理解する。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>生物の体内環境が一定に保たれていると考えることができ、循環系と体液の働き（酸素解離や血液凝固など）を考察することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>体内環境の恒常性に関心を持ち、体液の成分、体液の働き、循環に興味を持つ。</p>	○	○	○	6
	<p>B ホルモンによる調節</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>さまざまなホルモン</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>心拍数の調節や血糖濃度の調節</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>糖尿病と日常生活</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホルモン ・自律神経系と内分泌系の協働 ・糖尿病 ・肝臓と腎臓のはたらき ・一人1台端末を用いて、Teamsの課題機能で授業の振り返り 	<p>【知識・技能】</p> <p>特定の内分泌腺からは特定のホルモンが分泌され、血液で運ばれてきた細胞に働く。ホルモン量はフィードバック調節されている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>ホルモンにより器官の活動が調節されており、その量はフィードバック調節されている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>自律神経とホルモンが共同して恒常性を維持していることに関心を持つ。</p>	○	○	○	6
	<p>4章 免疫</p> <p>A 生体防御の概要</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>自然免疫と獲得免疫</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>食作用の観察</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>予防接種と新型コロナウイルス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然免疫と獲得免疫 ・食細胞 ・免疫寛容 ・細胞性免疫 ・体液性免疫 ・免疫記憶 ・予防接種 ・RNAワクチン ・一人1台端末を用いて、Teamsの課題機能で授業の振り返り 	<p>【知識・技能】</p> <p>生体防御には異物に対する防御と自然免疫、獲得免疫があることを理解する。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>自然免疫を獲得免疫と対比させて考えることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>予防接種や感染症との関連も含めて、免疫に関する話題に興味を持つ。</p>				6
	定期考査						1
3 学 期	<p>5章 植生と遷移</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>環境と生物</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>環境と植生の移り変わり</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>世界のバイオームへの関心</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生物的環境と非生物的環境 ・環境形成作用 ・光合成と環境要因 ・階層構造 ・遷移 ・ギャップ ・一人1台端末を用いて、Teamsの課題機能で授業の振り返り 	<p>【知識・技能】</p> <p>植物の形態に環境への適応が見られる例があり、光要因も大きな要因のひとつであることが分かる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>植物の生活形に影響する環境要因には主に水・土壌・温度・光がある。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>植物の生活に影響を及ぼす環境要因を考察する意欲を持つ。</p>	○	○	○	6

期	6章 生態系の保全 【知識及び技能】 生態系における生物の役割 【思考力、判断力、表現力等】 生態ピラミッド 【学びに向かう力、人間性等】 生態系の成り立ちがわかる	<ul style="list-style-type: none"> ・生態系 ・キーストーン種 ・かく乱 ・絶滅危惧種 ・環境アセスメント ・一人1台端末を用いて、Teamsの課題機能で授業の振り返り 	<p>【知識・技能】</p> <p>生態系を食物連鎖の関係で把握することができ、それぞれの量的関係を理解できる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>生態系の成り立ちと構成要素について具体的な生物をあげて考えることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>生態系に与える人間生活の影響について関心</p>	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
							合計
							70

高等学校 令和5年度(1学年用) 教科 保健体育 科目 体育

教科: 保健体育 科目: 体育 単位数: 3 単位

対象学年組: 第1学年 組~ 組

教科担当者: (1組: 鶴野 佐藤 澤野) (2組: 鶴野 佐藤 澤野) (3組: 鶴野 佐藤 澤野) (4組: 鶴野 佐藤 澤野)

使用教科書: (現代保健体育)

教科 保健体育 の目標:

- 【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
体の動かし方や用具の操作方法などの具体的な知識と、運動を通して各領域の特性や魅力に応じた楽しさや喜びを深く味わ得るようにする。	多くの運動の中から、自らに適した種目を選択し、卒業後も運動やスポーツに多様な形で関わるができるようになるために、「する、みる、支える、知る」の視点から自己や仲間の課題を発見し、合理的・計画的に解決したり、新たな課題の発見につなげたりすることができるようになる。	公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなど、することができるようになる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 意			配当 時数
				知	思	意	
1 学期	A 体づくり運動 【知識及び技能】 運動を行うための体力を高める方法を学習する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることを学習する。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。	・オリエンテーション ・体ほぐし運動 ・体力を高める運動	【知識・技能】 体力の構成要素として筋力・瞬発力・持久力・調整力・柔軟性があり、それらを理解している。 【思考・判断・表現】 仲間との話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自主的に取り組もうとする。	○	○	○	1
	B 球技種目(3転回授業) 【知識及び技能】 各種目の基礎基本の技ができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。	・サッカー ・ハンドボール ・バレーボール	【知識・技能】 ・サッカー:ドリブル シュート ・ハンドボール:シュート パス ・バレーボール:サーブ 3段攻撃 【思考・判断・表現】 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面でよりよいマナーや行為、行動ができるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自主的に取り組もうとする。	○	○	○	16
	定期考査	なし	なし				
	C 選択種目 【知識及び技能】 各種の基本の動作、技ができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。	・武道(合気道) ・トレーニング ・ダンス	【知識・技能】 ・武道:合気道の基本動作ができるようになる。 ・トレーニング:各種記録を向上する。 ・ダンス:基本的な動作ができるようになる。 【思考・判断・表現】 ・自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自主的に取り組もうとする。	○	○	○	7
2 学期	D 水泳 【知識及び技能】 各種の基本の動作を学び、泳げるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。	・25m泳法 ・クロール ・平泳ぎ	【知識・技能】 ・クロールができるようになる。 ・平泳ぎができるようになる。 【思考・判断・表現】 ・自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自主的に取り組もうとする。	○	○	○	3
	定期考査	なし	なし				
	B 球技種目(3転回授業) 【知識及び技能】 各種目の基礎基本の技ができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。	・サッカー ・ハンドボール ・バレーボール	【知識・技能】 ・サッカー:ドリブル シュート ・ハンドボール:シュート パス ・バレーボール:サーブ 3段攻撃 【思考・判断・表現】 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面でよりよいマナーや行為、行動ができるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自主的に取り組もうとする。	○	○	○	16
	B 選択種目 【知識及び技能】 各種の基本の動作、技ができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。	・武道(合気道) ・トレーニング ・ダンス	【知識・技能】 ・武道:合気道の基本動作ができるようになる。 ・トレーニング:各種記録を向上する。 ・ダンス:基本的な動作ができるようになる。 【思考・判断・表現】 ・自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自主的に取り組もうとする。	○	○	○	8

3 学 期	<p>A 球技種目(3転回授業)</p> <p>【知識及び技能】 各種目の基礎基本の技ができるようになる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカー ・ハンドボール ・バレーボール 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サッカー：ドリブル シュート ・ハンドボール：シュート パス ・バレーボール：サーブ 3段攻撃 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面でよりよいマナーや行為、行動ができるようになる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主的に取り組もうとする。 	○	○	○	14
	<p>C持久走</p> <p>【知識及び技能】 目標タイムを達成するペース配分を自己の体力に合わせて設定し、維持して走るようになる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすることを学習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・女子1000m ・男子1500m ・女子2500m ・男子3300m 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故で設定した目標タイムを超えることが出来る。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けるようになる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主的に取り組もうとする。 	○	○	○	5
						合計	70

高等学校 令和・5年度

音楽 科目 音楽

教科：芸術 科目：音楽

単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組 ～ 4組

教科担当者：(1、2組：小林正彦 3、4組：小林正彦)

使用教科書：(音楽之友社 ON! 1)

教科 音楽 の目標：

【知識及び技能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようになる。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>単元1 斉唱・合唱Ⅰ</p> <p>【知識及び技能】 曲想と歌詞との関わりについて理解している技能 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 音色、旋律を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもって臨んでいる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声を身に付けて表現を創意工夫することに關心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている</p> <p>指導項目・内容 口をしっかりと開けて歌えるようにする 言葉をはっきりと発音できるようにする 歌詞の意味を理解させる 歌詞の意味と歌い方を指導する</p>	<p>・指導事項 校歌、翼をください、少年時代、この道、野ばら、君と見た海</p> <p>・教材 教科書</p> <p>・LCTの活用</p>	<p>【知識・技能】 様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。姿勢や呼吸などの身体の使い方の技能、他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>【思考・判断・表現】 音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもって臨んでいる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 親しみやすいJ-POPの歌の二部合唱、音楽を幅広く様々な視点から捉えようとすることに關心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	16
<p>単元2 鑑賞Ⅰ</p> <p>【知識及び技能】 各時代の音楽の特徴と文化的・歴史的背景を理解している。各時代の音楽家の生涯を正しく理解し、社会との関わりや音楽家の心情を理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 その時代の特徴や社会を正しく理解し、現代と比較したり、社会と音楽家との関わりを知ることにより、作品が作られた背景を理解し、同時代・異時代の音楽家を比較研究したりすることにより、音楽の構造や音色等の違いを認識することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に授業に参加し、提出物やワークシートの管理・提出を怠ることなく楽しく授業に臨んでいる。</p>	<p>・指導事項 ルネサンス、古典派、ロマン派、近代音楽</p> <p>・教材 教科書</p> <p>・LCTの活用</p>	<p>【知識・技能】 音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 オーケストラの様々な楽器の音色や響き、表現上の効果に關心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	14

2 学 期	<p>単元3 斉唱・合唱Ⅱ</p> <p>【知識及び技能】 曲想と歌詞との関わりについて理解している 技能 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 音色、旋律を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことで感じたこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもって臨んでいる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声を身に付けて表現を創意工夫することに心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている</p> <p>指導項目・内容 口をしっかりと開けて歌えるようにする 言葉をはっきりと発音できるようにする 歌詞の意味を理解させる 歌詞の意味と歌い方を指導する</p>	<p>・指導事項 サンタルチア、虹、ホールニューワールド、</p> <p>・教材 教科書</p> <p>・LCTの活用</p>	<p>【知識・技能】様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。姿勢や呼吸などの身体の使い方の技能、他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>【思考・判断・表現】親しみやすいJ-POPの歌の二部合唱、音楽を幅広く様々な視点から捉えようとするに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことで感じたこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもって臨んでいる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	15
	<p>単元4 器楽Ⅰ</p> <p>【知識及び技能】楽器の持つ特性を理解し、音階や曲が正しい指で正確に弾くことができる。</p> <p>楽器の構造や性能を理解することにより、その楽器にふさわしい技術を習得し、練習に参加することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】楽典で学習した音符の知識を活用して楽譜を読み取り、演奏ができる。</p> <p>いろいろな曲の曲想を理解し、その曲に合ったテンポや強弱で演奏時に楽曲を表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】自ら進んで楽器練習に向かう態度が伺える。また楽器練習で得た知識や技術を発展させて主体的協働的に学習することができる。</p>	<p>・指導事項 音階と和音、エリゼのために</p> <p>・教材 キーボード</p> <p>・LCTの活用</p>	<p>【知識・技能】表現や鑑賞の「知識」に関する諸事項について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成などを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことで感じたこととの関わりについて考え、歌唱や器楽表現としてどのように表すかについて表現意図をもって臨んでいる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】2学期の音楽学習のまとめとしての器楽アンサンブルや合唱の発表、独唱のテストに関心をもち、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	13

3 学 期	<p>5 単元 斉唱・合唱Ⅲ</p> <p>【知識及び技能】 曲想と歌詞との関わりについて理解している 技能 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 音色、旋律を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもって臨んでいる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声を身に付けて表現を創意工夫することに關心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている</p> <p>指導項目・内容 口をしっかりと開けて歌えるようにする 言葉をはっきりと発音できるようにする 歌詞の意味を理解させる 歌詞の意味と歌い方を指導する</p>	<p>・指導事項 流浪の民、ベートーヴェン第九、</p> <p>・教材 教科書</p> <p>・LCTの活用</p>	<p>【知識・技能】様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。姿勢や呼吸などの身体の使い方の技能、他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>【思考・判断・表現】音楽を幅広く様々な視点から捉えようとすることに關心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもって臨んでいる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 音楽を幅広く様々な視点から捉えようとすることに關心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	6
	<p>6 単元 鑑賞Ⅱ</p> <p>【知識及び技能】各時代の音楽の特徴と文化的・歴史的背景を理解している。各時代の音楽家の生涯を正しく理解し、社会との関わりや音楽家の心情を理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】その時代の特徴や社会を正しく理解し、現代と比較したり、社会と音楽家との関わりを知ることにより、作品が作られた背景を理解し、同時代・異時代の音楽家を比較研究したりすることにより、音楽の構造や音色等の違いを認識することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】主体的・協働的に授業に参加し、提出物やワークシートの管理・提出を忘ることなく楽しく授業に臨んでいる。</p>	<p>・指導事項 バレエ、ミュージカル、オペラ</p> <p>・教材 教科書</p> <p>・LCTの活用</p>	<p>【知識・技能】音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】オーケストラの様々な楽器の音色や響き、表現上の効果に關心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	6
合計							70

年間授業計画 様式例

農産 高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 芸術 科目 書道 I

教科：芸術

科目：書道 I

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 4 組

教科担当者：（1組：吉田久美子）（2組：吉田久美子）（3組：吉田久美子）（4組：吉田久美子）（組： ）（組： ）

使用教科書：（書道 I 東京書籍 ）

教科 書道 I

の目標： 中学校の書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばす。

【知識及び技能】拓本の採り方、中国・日本書道史を理解する。文字の配置、練質、ポイントを押さえられているか。

【思考力、判断力、表現力等】お手本のポイントに気を付けて書く。

【学びに向かう力、人間性等】忘れ物をしない。決められた席に着く。私語はしない。

科目 書道 I

の目標： 書を愛好する心情を育てる。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
中国・日本書道史を理解する。	お手本のポイントに気を付けて書く。	忘れ物をしない。私語はしない。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		漢 仮	漢 仮	鑑 賞					
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○		○				6
	漢字の成立と変遷。古典の臨書。	基本点画・漢字の書・楷書。	○	○	○				12
	漢字の書・楷書	古典の臨書。うちわに文字を書く	○	○					12
2 学 期	漢字の書・行書。	古典の臨書。	○	○					8
	漢字の書・篆書、篆刻	古典の臨書。白文。	○	○					10
	漢字仮名の書・硬筆ノートに書く。	年賀状の書き方。	○	○					10
3 学 期	仮名の書・基本・単体。	硬筆ノートに書く。手紙文の書き方。	○	○					6
	仮名の書・連続、散らし書き。	細く、しなやかな線を書く。	○	○					6
									合計
									70

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションI

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションI 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 4 組

教科担当者： (1組：渋谷・田中) (2組：渋谷・廣神) (3組：廣神・渋谷) (4組：廣神・田中)

使用教科書： (VISTA English Communication I 三省堂)

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】	・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めている。 ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	・場面や状況などに応じて、英語で情報や話し手や書き手の意図を的確に理解したり、活用して表現したり伝えあったりできる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

科目 英語コミュニケーションI の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めている。 ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	・場面や状況などに応じて、英語で情報や話し手や書き手の意図を的確に理解したり、活用して表現したり伝えあったりできる力を養う。	・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	感	配 当 時 数
		聞	読	話 (や)	話 (免)					
L1 Colors of Spring 【知識及び技能】 本文の内容や文法事項を理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容についての考えや文法事項を活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 春について、理解して考えを深めることができる。	・指導事項 be動詞、一般動詞の現在形 ・教材 教科書、ワーク、ワークシート	○	○	○	○	【知識・技能】 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 ・「春」について書かれた文を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・様々な国の春について書かれた文を読んで、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な国の春について書かれた文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	5
L2 Dick Bruna 【知識及び技能】 本文の内容や文法事項を理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容についての考えや文法事項を活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ディック・ブルーナについて、理解して考えを深めることができる。	・指導事項 be動詞、一般動詞の過去形 ・教材 教科書、ワーク、ワークシート	○	○	○	○	【知識・技能】 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 ・ディック・ブルーナについて書かれた文を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・ディック・ブルーナについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ディック・ブルーナについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	5
定期考査		○			○				1	
L3 Interesting Sports 【知識及び技能】 本文の内容や文法事項を理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容についての考えや文法事項を活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 おもしろいスポーツについて、理解して考えを深めることができる。	・指導事項 進行形 ・教材 教科書、ワーク、ワークシート	○	○	○	○	【知識・技能】 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 ・おもしろいスポーツについて書かれた文を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・おもしろいスポーツについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・おもしろいスポーツについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	5
L4 Pictograms 【知識及び技能】 本文の内容や文法事項を理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容についての考えや文法事項を活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ピクトグラム/ジェスチャーの役割について、理解して考えを深めることができる。	・指導事項 助動詞/動名詞 ・教材 教科書、ワーク、ワークシート	○	○		○	【知識・技能】 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 ・ピクトグラム/ジェスチャーの役割について書かれた文を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・ピクトグラム/ジェスチャーの役割について書かれた文を読んで、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ピクトグラム/ジェスチャーの役割について書かれた文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	5
定期考査							○	○	1	

2 学 期	L5 We Are Part of Nature 【知識及び技能】 本文の内容や文法事項を理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容についての考えや文法事項を活用できる 【学びに向かう力、人間性等】 若合光昭さんへのインタビューについて、理解して考えを深めることができる。	・指導事項 不定詞 ・教材 教科書、ワーク、ワークシート					【知識・技能】 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 ・若合光昭さんへのインタビューについて書かれた文を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・若合光昭さんへのインタビューについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・若合光昭さんへのインタビューについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	○	○	○	5
	L6 Machu Picchu 【知識及び技能】 本文の内容や文法事項を理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容についての考えや文法事項を活用できる 【学びに向かう力、人間性等】 マチュ・ピチュについて、理解して考えを深めることができる。	・指導事項 現在完了形 ・教材 教科書、ワーク、ワークシート					【知識・技能】 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 ・マチュ・ピチュについて書かれた文を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・マチュ・ピチュについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・マチュ・ピチュについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	○	○	○	5
	定期考査							○	○				1	
	L7 Artificial Intelligence 【知識及び技能】 本文の内容や文法事項を理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容についての考えや文法事項を活用できる 【学びに向かう力、人間性等】 AIについて、理解して考えを深めることができる。	・指導事項 受け身 ・教材 教科書、ワーク、ワークシート					【知識・技能】 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 ・AIについて書かれた文を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・AIについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・AIについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	○	○	○	5
3 学 期	L8 Is There a Santa Claus? 【知識及び技能】 本文の内容や文法事項を理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容についての考えや文法事項を活用できる 【学びに向かう力、人間性等】 サンタクロースについて、理解して考えを深めることができる。	・指導事項 関係代名詞 ・教材 教科書、ワーク、ワークシート					【知識・技能】 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 ・サンタクロースについて書かれた文を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・サンタクロースについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・サンタクロースについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	○	○	○	5
	定期考査							○	○				1	
	L9 Kids' Guernica 【知識及び技能】 本文の内容や文法事項を理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容についての考えや文法事項を活用できる 【学びに向かう力、人間性等】 ゲルニカについて、理解して考えを深めることができる。	・指導事項 分詞/関係副詞 ・教材 教科書、ワーク、ワークシート					【知識・技能】 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 ・ゲルニカについて書かれた文を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・ゲルニカについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ゲルニカについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	○	○	○	5
L10 Ethical Fashion 【知識及び技能】 本文の内容や文法事項を理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容についての考えや文法事項を活用できる 【学びに向かう力、人間性等】 エシカルファッションについて、理解して考えを深めることができる。	・指導事項 現在完了形 ・教材 教科書、ワーク、ワークシート					【知識・技能】 ・文章を読み取るために必要となる語彙や表現を理解している。 ・エシカルファッションについて書かれた文を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・エシカルファッションについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・エシカルファッションについて書かれた文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	○	○	○	5	
定期考査								○	○				1	

合計

55

高等学校 令和5年度(1学年用) 教科 農業 科目 草花

教科: 農業 科目: 草花 単位数: 2 単位

対象学年組: 第1学年 1組~ 2組

教科担当者: (1組: 前泊 八木 (2組: 前泊 八木))

使用教科書: (草花 (実教出版))

教科 農業

の目標:

【知識及び技能】 農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】 農業に関する課題を発見し、職業人に求められる論理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 草花

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
草花の生産と経営について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	草花の生産に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に関わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	草花の生産と経営について品質と生産性の向上を図る能力と態度を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 感			担当時数
				知	思	感	
1 学 期	<p>草花の生産と経営</p> <p>【知識及び技能】 ・草花にどのような種類があるかを知る。・植物学的分類と学名について理解する。・園芸学的分類と代表的な種類を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・園芸植物の利用について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・草花に興味関心を深める。</p>	<p>・指導事項 草花の種類①植物学的分類、②園芸学的分類 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 植物学的分類、学名、園芸学的分類を理解している。 【思考・判断・表現】 園芸植物が、様々な場面で利用されていることが考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 草花を学ぶことに興味を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	4
	<p>草花の栽培と管理</p> <p>花壇の栽培(マリーゴールド) 【知識及び技能】 ・種を定植し育てることが出来る。・開花の目的・時期・方法を理解し、正しく実施できる。・観察を適切に行う。 【思考力、判断力、表現力等】 ・実習に必要な条件を理解した上で、種を定植の適切な管理方法を考える。・特性、生育状況を観察する。観察レポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 花壇用草花の栽培(マリーゴールド) ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 マリーゴールドの特性や栽培管理に関する知識を身に付け栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
1 学 期	<p>草花の栽培と管理</p> <p>鉢ものの栽培(小ギクの玉作り) 【知識及び技能】 ・鉢もの栽培の目的を理解し、適切な管理ができる。・小ギクの性質、鉢に栽培条件について理解する。・花の摘み取り・肥料について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・小ギクの生育状況から観察が適切だったかを考察する。・止めどみの時期の重要性について考える。・小ギク栽培を振り返り、レポートにまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 鉢ものの栽培(小ギクの玉作り) ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 小ギクの特性や栽培管理に関する知識を身に付け栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
	定期考査			○	○		10
2 学 期	<p>草花の栽培と管理</p> <p>鉢ものの栽培(小ギクの玉作り) 【知識及び技能】 ・鉢もの栽培の目的を理解し、適切な管理ができる。・小ギクの性質、鉢に栽培条件について理解する。・花の摘み取り・肥料について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・小ギクの生育状況から観察が適切だったかを考察する。・止めどみの時期の重要性について考える。・小ギク栽培を振り返り、レポートにまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 鉢ものの栽培(小ギクの玉作り) ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 小ギクの特性や栽培管理に関する知識を身に付け栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	定期考査			○	○		4
2 学 期	<p>草花の栽培と管理</p> <p>花壇用草花の栽培(パンジー) 【知識及び技能】 ・花壇用草花の特性を理解する。・パンジーの植物学的・園芸学的分類を理解する。・パンジー栽培の環境を理解する。・パンジーと小ギクの違いを知る。・摘み取り、施肥、適切な観察方法を理解し、適切に実施することができる。・栽培状況を観察し、レポートにまとめる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「パンジー栽培」の目標を設定する。・パンジーの栽培の様子を継続して観察し、観察状況を考察する。・パンジーの定・草定植後の生育と観察する。・パンジーの利用方法について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 花壇用草花の栽培(パンジー) ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 パンジーの特性や栽培管理に関する知識を身に付け栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	定期考査			○	○		4
3 学 期	<p>草花の栽培と管理</p> <p>切り花用草花の栽培(チューリップ) 【知識及び技能】 ・栽培植物について理解する。・栽培について理解を深める。・適切にチューリップを定植させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・様々な環境を模擬し、栽培による違いを比較する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 切り花用草花の栽培(チューリップ) ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 チューリップの特性や栽培管理に関する知識を身に付け栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	定期考査			○	○		8
3 学 期	<p>草花の生産と消費の動向</p> <p>【知識及び技能】 ・草花の生産と消費の動向を知る。・草花の輸出入の動きを知る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・草花の生産と消費の動向のデータを調べ考察する。・草花の生産と消費の動向のデータを調べ考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・草花の生産と消費の動向に興味関心を深める。</p>	<p>・指導事項 草花生産と消費の動向 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 品種改良の目的、方法について理解している。 【思考・判断・表現】 品種改良と園芸の発展と結び付けて考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 品種改良、種苗の知的所有権や育苗産業に興味関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	8
	定期考査			○	○		7
	定期考査			○	○		59

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 農業 科目 農業と情報

教科：農業 科目：農業と情報 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～2組

教科担当者：1組：高橋・八木 2組：高橋・片山

使用教科書：（「農業と情報」（実教出版））

教科 農業 の目標：

【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

科目 農業と情報 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業に関する情報について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	農業情報の活用に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	農業に関する情報について主体的に調査・分析・活用ができるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	ワープロソフト(Microsoft Word)の活用 【知識及び技能】 ワープロソフトの操作方法を理解し、適切に活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ビジネス文書の様式を理解し、目的に応じて文書を作成することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ワープロソフトの操作方法などについて、習得するために工夫をしている。	〈指導事項〉 授業ガイダンス パソコンとwindowsの操作の基本 文字の入力 文章の編集 ビジネス文書の様式 文書の作成・編集 表を活用した文書の作成 表の編集 ビジネス文書の作成(演習) 学習内容の確認 実技テスト 〈教材〉 「農業と情報」(実教出版) 「30時間でマスター Office2019」 (実教出版) 〈一人1台端末の活用〉 パソコン室を使用	【知識・技術】 ワープロソフトの操作を理解している 【思考・判断・表現】 場面に応じた文書を適切に作成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の演習に自ら取り組み学ぼうとする姿勢が見られる	○	○	○	20
	実技テスト	Microsoft Wordの実技テスト		○	○	○	1
2 学期	表計算ソフト(Microsoft Excel)の活用 【知識及び技能】 表計算ソフトの操作方法を理解し、適切に活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 表計算ソフトの様式を理解し、目的に応じて表やグラフを作成することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 表計算ソフトの操作方法などについて、習得するために工夫をしている。	〈指導事項〉 データ入力の基礎 基本的なワークシート編集 関数を使った計算式 小数点とセルの参照 グラフの作成と編集 〈教材〉 「農業と情報」(実教出版) 「30時間でマスター Office2019」 (実教出版) 〈一人1台端末の活用〉 パソコン室を使用	【知識・技術】 表計算ソフトの操作を理解している 【思考・判断・表現】 目的に応じた表やグラフを適切に作成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の演習に自ら取り組み学ぼうとする姿勢が見られる	○	○	○	20
	プログラミングソフトの活用 【知識及び技能】 プログラミングの基礎を理解し、適切に活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 プログラミングを理解し、目的に応じてデータを取り扱うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 プログラミングの基礎などについて、習得するために工夫をしている。	〈指導事項〉 データ入力の基礎 データ集計 データベースシステムとオープンデータ データの視覚化と分析 〈教材〉 「農業と情報」(実教出版) 「30時間でマスター Office2019」 (実教出版) 〈一人1台端末の活用〉 パソコン室を使用	【知識・技術】 プログラミングの基礎を理解している 【思考・判断・表現】 目的に応じたデータを適切に扱うことができる 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の演習に自ら取り組み学ぼうとする姿勢が見られる	○	○	○	9
3 学期	プレゼンテーションソフト(Microsoft PowerPoint)の活用 【知識及び技能】 プレゼンテーションソフトの操作方法を理解し、適切に活用することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 プレゼンテーションを理解し、目的に応じた準備をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 パソコンの操作方法などについて、習得するために工夫をしている。	〈指導事項〉 プレゼンテーションの概要 プレゼンテーションソフトウェアの操作 文字装飾と図形の活用 グラフの活用 SmartArtの活用 アニメーション効果 表の活用と画像の挿入	【知識・技術】 プレゼンテーションソフトの操作を理解している 【思考・判断・表現】 目的に応じたプレゼンテーションを適切に作成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の演習に自ら取り組み学ぼうとする姿勢が見られる	○	○	○	18
	実技テスト			○	○	○	1

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 農業 科目 総合実習

教科： 農業 科目： 総合実習 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 2 組

教科担当者： （1組：高橋・片岡・前泊） （2組：高橋・片岡・戸代谷）

使用教科書： （農業と環境（実務教育））

教科 農業 の目標：

【知識及び技能】 農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】 農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 総合実習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各分野の実習に使用する道具や資材などの使用方法を習得する。 植物の栽培管理作業や造園に関する基礎的な知識と技術を身に付ける。	植物の栽培管理に必要な思考・判断力を身に付ける。	植物の栽培管理や生産性の向上を図る能力と態度を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	<p>草花の栽培と管理</p> <p>【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。・植物などの名称が判断できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・栽培管理に必要な思考・判断ができてい る。・レポートに実習内容がまとめられてい る。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して農業と環境に興味関心を深め る。</p>	<p>指導事項</p> <p>草花の栽培と管理 教材 ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 道具や資材などを適切に使用できる。植物、資材などの名 称を判断できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理に必要な資材などを判別し、使用できる。レポ ートに実習内容をまとめられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 農業や環境を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求し ようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	4
	<p>野菜の栽培と管理</p> <p>【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。・植物 などの名称が判断できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・栽培管理に必要な思考・判断ができてい る。・レポートに実習内容がまとめられてい る。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して農業と環境に興味関心を深め る。</p>	<p>指導事項</p> <p>野菜の栽培と管理 教材 ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 道具や資材などを適切に使用できる。植物、資材などの名 称を判断できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理に必要な資材などを判別し、使用できる。レポ ートに実習内容をまとめられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 農業や環境を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求し ようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	4
	<p>造園の基本的技術</p> <p>【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。・植物 などの名称が判断できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・栽培管理に必要な思考・判断ができてい る。・レポートに実習内容がまとめられてい る。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して農業と環境に興味関心を深め る。</p>	<p>指導事項</p> <p>造園の基本道具 教材 ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 道具や資材などを適切に使用できる。植物、資材などの名 称を判断できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理に必要な資材などを判別し、使用できる。レポ ートに実習内容をまとめられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 農業や環境を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求し ようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
2 学 期	<p>草花の栽培と管理</p> <p>【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。・植物などの名称が 判断できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・栽培管理に必要な思考・判断ができてい る。・レポートに 実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して農業と環境に興味関心を深める。</p>	<p>指導事項</p> <p>草花の栽培と管理 教材 ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 道具や資材などを適切に使用できる。植物、資材などの名 称を判断できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理に必要な資材などを判別し、使用できる。レポ ートに実習内容をまとめられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 農業や環境を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求し ようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	6
	<p>野菜の栽培と管理</p> <p>【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。・植物などの名称が 判断できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・栽培管理に必要な思考・判断ができてい る。・レポートに 実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して農業と環境に興味関心を深める。</p>	<p>指導事項</p> <p>野菜の栽培と管理 教材 ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 道具や資材などを適切に使用できる。植物、資材などの名 称を判断できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理に必要な資材などを判別し、使用できる。レポ ートに実習内容をまとめられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 農業や環境を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求し ようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	6
	<p>造園の基本的技術</p> <p>【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。・植物などの名称が 判断できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・栽培管理に必要な思考・判断ができてい る。・レポートに 実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して農業と環境に興味関心を深める。</p>	<p>指導事項</p> <p>レベル測量 教材 ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 道具や資材などを適切に使用できる。植物、資材などの名 称を判断できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理に必要な資材などを判別し、使用できる。レポ ートに実習内容をまとめられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 農業や環境を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求し ようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
3 学 期	<p>草花の栽培と管理</p> <p>【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。・植物などの名称が 判断できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・栽培管理に必要な思考・判断ができてい る。・レポートに 実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して農業と環境に興味関心を深める。</p>	<p>指導事項</p> <p>草花の栽培と管理 教材 ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 道具や資材などを適切に使用できる。植物、資材などの名 称を判断できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理に必要な資材などを判別し、使用できる。レポ ートに実習内容をまとめられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 農業や環境を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求し ようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	4
	<p>野菜の栽培と管理</p> <p>【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。・植物などの名称が 判断できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・栽培管理に必要な思考・判断ができてい る。・レポートに 実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して農業と環境に興味関心を深める。</p>	<p>指導事項</p> <p>野菜の栽培と管理 教材 ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 道具や資材などを適切に使用できる。植物、資材などの名 称を判断できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理に必要な資材などを判別し、使用できる。レポ ートに実習内容をまとめられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 農業や環境を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求し ようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	4

<p>産物の基本的技術 【知識及び技能】 ・道具や資材などが適切に使用できる。・植物などの名称が判断できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・栽培管理に必要な思考・判断ができていいる。・レポートに実習内容がまとめられている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実習を通して農業と環境に興味関心を深める。</p>	<p>・指導事項 造園製図の基礎 ・教材 ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 道具や資材などを適切に使用できる。植物、資材などの名称を判断できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理に必要な資材などを判別し、使用できる。レポートに実習内容をまとめられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 農業や環境を学ぶことに関心をもち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身につけている。</p>	○	○	○	4
定期考査			○	○		合計 44

年間授業計画 様式例

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 農業 科目 農業と環境

教科：農業 科目：農業と環境 単位数：4 単位

対象学年組：第1学年 1組～2組

教科担当者：（1組：上野・高橋・戸代谷）（2組：上野・高橋・戸代谷）

使用教科書：（農業と環境（実務教育））

教科 農業 の目標：

【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 農業と環境 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
野菜の生産と経営について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	野菜の生産に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	野菜の生産と経営について品質と生産性の向上を図る能力と態度を身に付けている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当 時数	
1 学期	<p>農業学習と仲間 【知識及び技能】 ・農業と環境にどのような関係があるか学ぶ。・プロジェクト学習について理解する。・学校農業クラブの活動について学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 ・農業と環境の関係について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 農業と環境に興味関心を深める。</p>	<p>・指導事項 第1章 農業と環境を学ぶ ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 農業と環境にどのような関係があるか理解している。プロジェクト学習、学校農業クラブの活動について理解している。 【思考・判断・表現】 農業学習の特徴を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 農業を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	8
	<p>野菜の栽培と管理 エダマメとトウモロコシの栽培 【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・開きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。・定植を適切に実施できる。・土寄せを正しく実施することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。農具を正しく使うことができる。・特性、生育状況を考察する。観察しレポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 エダマメとトウモロコシの栽培 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 エダマメとトウモロコシの特性や栽培管理に関する知識を身につけて栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	12
	<p>野菜の栽培と管理 キュウリの栽培 【知識及び技能】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。 キュウリの栽培の過程を理解する。・キュウリの誘引方法を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 ・キュウリを正しく誘引できる。・適切な時期にキュウリを収穫できる。・収穫の発生状況を把握し、生育状況について発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 キュウリの栽培 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 キュウリの特性や栽培管理に関する知識を身につけて栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	12
定期考査			○	○		1	
2 学期	<p>野菜の栽培と管理 ダイコン・カブの栽培 プロジェクト学習 【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・開きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。農具を正しく使うことができる。・特性、生育状況を考察する。観察しレポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 ダイコン・カブの栽培 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 ダイコンとカブの特性や栽培管理に関する知識を身につけて栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。栽培の結果を考察し、レポートにまとめることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	12
	<p>野菜の栽培と管理 葉菜類の栽培 【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・開きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。農具を正しく使うことができる。・特性、生育状況を考察する。観察しレポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 葉菜類の栽培 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 葉菜類の特性や栽培管理に関する知識を身につけて栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。栽培の結果を考察し、レポートにまとめることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	12
	<p>私たちの暮らしと農業・農村 【知識及び技能】 ・人間と動物・動物とのかかわりについて理解を深める。・農業と食料供給について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 農業を支える自然環境と食料生産について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 農業を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	<p>・指導事項 第2章 私たちの暮らしと農業・農村 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 人間と動物・動物とのかかわりについて理解している。農業と食料供給について理解している。 【思考・判断・表現】 農業を支える自然環境と食料生産についてまとめ、発表できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 農業を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	10
定期考査			○	○		1	
3 学期	<p>プロジェクト学習 【知識及び技能】 ・2学期のプロジェクト学習の結果をまとめ、世界、日本の農業と環境について調査・発表をまとめる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・2学期のプロジェクト学習の結果をまとめ発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・世界、日本の農業について意見を述べるができる。</p>	<p>・指導事項 プロジェクト学習 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 世界、日本の農業の課題について理解している。 【思考・判断・表現】 2学期のプロジェクト学習の結果をまとめ発表することが出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】 世界、日本の農業に興味関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	12
	<p>私たちの暮らしと農業・農村 【知識及び技能】 ・農業・農村の役割を知る。・これからの社会と農業・農村を考える。 【思考力、判断力、表現力等】 ・食料生産と消費の動向・課題を調べ発表する。・これからの社会と農業・農村の課題を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 新しい農業の形に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 第2章 私たちの暮らしと農業・農村 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 農業・農村の役割について理解している。 【思考・判断・表現】 食料生産と消費の動向と課題に関する様々な資料や情報を収集し、活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 食料生産の現状や動向、課題に関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	10
	定期考査			○	○		合計 90

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 農業 科目 食品製造

教科：農業 科目：食品製造 単位数： 単位

対象学年組：第 1 学年 3 組～ 4 組

教科担当者：（3組：加藤幸弘 （4組：加藤幸弘 （組： ） （組： ） （組： ） （組： ）

使用教科書：（食品製造（実教出版））

教科 農業 の目標：

- 【知識及び技能】原材料の処理、食品製造、製造用機器の取り扱いなど適切な知識を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】製造方法を多面的に考察し、衛生管理や作業体系を改善するなど生産性の向上を図る能力を身につける。
- 【学びに向かう力、人間性等】食品の栄養と貯蔵に関する基本的、体系的な技術を身につけ製造工程と環境管理が適切に表現できる。

科目 食品製造 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
食品製造について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	食品製造に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	食品製造について基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、寒冷産業や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期 食品製造についての基礎知識 【知識・技能】 食品製造の意義について理解している。 【思考・判断・表現】 食品の特性を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 食品製造に関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身につけている。	・指導事項 食品製造とその目的 食生活と食品製造 食品産業の分類と役割 食品の分類法 身近な食品に関する疑問 食品の変質 食品の貯蔵法 ・教材 教科書、八訂食品成分表、一人1台 端末	【知識・技能】 食品製造の意義について理解している。 【思考・判断・表現】 食品の特性を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 食品製造に関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身につけている。	○	○	○	18
定期考査			○	○		1
2 学期 食品の貯蔵や包装、食品表示について 【知識・技能】 食品の貯蔵や包装などについて理解している。 【思考・判断・表現】 食品関連法規を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 食品製造に関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身につけている。	・指導事項 食品の貯蔵法 食品の包装 リサイクル法 食品表示の意義と制度 JAS法 ・教材 教科書、八訂食品成分表、一人1台 端末	【知識・技能】 食品の貯蔵や包装などについて理解している。 【思考・判断・表現】 食品関連法規を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 食品製造に関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身につけている。	○	○	○	22
定期考査			○	○		1
3 学期 食中毒や食品添加物について 【知識・技能】 食品の安全について理解している。 【思考・判断・表現】 安全な食品を安定的に供給するための社会的役割を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 食品製造に関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身につけている。	・指導事項 食中毒の分類 食品添加物 添加物の規格と基準 ・教材 教科書、八訂食品成分表、一人1台 端末	【知識・技能】 食品の安全について理解している。 【思考・判断・表現】 安全な食品を安定的に供給するための社会的役割を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 食品製造に関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身につけている。	○	○	○	13
定期考査			○	○		合計 55

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 農業 科目 総合実習

教科： 農業 科目： 総合実習 単位数： 4 単位
 対象学年組： 第 1 学年 3 組～ 4 組
 教科担当者： 大野浩 加藤誠 味岡結奈 大野志津子 野口圭介
 使用教科書：

教科 農業 の目標：
 【知識及び技能】 農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
 【思考力、判断力、表現力等】 食品に関する基礎・基本を身に付け、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を
 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目	総合実習	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業に関する情報について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	食品に関する基礎・基本を身に付け、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	オリエンテーション 3分野をローテーションで学習する。 園芸加工：実習室の使い方 手の洗い方 穀類加工：クッキーの製造 基礎実験：ガラス細工	食品製造実習における衛生指導および製造理論 実験器具の扱い方、実験の安全	【知識・技能】 生産品、実験、販売に関する知識についての理解度をテストにより評価する。 【思考・判断・表現】 製造・実験・販売の工程や、教員のデモンストレーションを見て適切に取り組めるか。またレポートを正確に作成できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら行動し、積極的に学ぶ意欲をもって実習に臨んでいるか。	○	○	○	24
2 学期	3分野をローテーションで学習する。 園芸加工：いちごジャムの製造（少量） いちごジャムの製造（大量） 木綿豆腐の製造 穀類加工：クッキーの製造（大量） 丸パンの製造 マドレーヌの製造 基礎実験：陽イオンの定性分析 溶液の濃度と試薬調製 中和滴定	食品製造実習における衛生指導および製造理論 実験器具の扱い方、実験の安全	【知識・技能】 生産品、実験、販売に関する知識についての理解度をテストにより評価する。 【思考・判断・表現】 製造・実験・販売の工程や、教員のデモンストレーションを見て適切に取り組めるか。またレポートを正確に作成できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら行動し、積極的に学ぶ意欲をもって実習に臨んでいるか。	○	○	○	33
3 学期	3分野をローテーションで学習する。 園芸加工：みかんの缶詰製造 穀類加工：ロールケーキ 基礎実験：食酢中の酢酸の定量	食品製造実習における衛生指導および製造理論 実験器具の扱い方、実験の安全	【知識・技能】 生産品、実験、販売に関する知識についての理解度をテストにより評価する。 【思考・判断・表現】 製造・実験・販売の工程や、教員のデモンストレーションを見て適切に取り組めるか。またレポートを正確に作成できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら行動し、積極的に学ぶ意欲をもって実習に臨んでいるか。	○	○	○	15

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 農業 科目 農業と環境

教科：農業 科目：農業と環境 単位数：3 単位

対象学年組：第1学年 3組～4組

教科担当：（3組：加藤幸弘・1（4組：加藤幸弘・2（組：）（組：）（組：）（組：）

使用教科書：（農業と環境（実教出版）

教科 農業 の目標：農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業や農業関連産業を通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に

科目 農業と環境 の目標：農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業の各分野で活用する基礎的な資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業と環境について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	農業と環境に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に関わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業と環境について基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 感			配当 時数
			知	思	感	
1 農業学習とは何か 【知識及び技能】 農業と環境の学び方について理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 農業と環境の学びに関する課題を発見し、科学的根拠に基づいて創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 農業と環境の学び方について、自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	・指導事項 第1章 農業と環境を学ぶ ・教材 教科書、ワークシート、一人1台端末	【知識・技能】 農業と環境にどのような関係があるか理解している。プロジェクト学習、学校農業クラブの活動について理解している。 【思考・判断・表現】 農業学習の特徴を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 農業を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。	○	○	○	5
野菜の栽培と管理 エダマメとトウモロコシの栽培 【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・間引きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。・定植を適切に実施できる。・土寄せを正しく実施することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。農具を正しく使うことができる。・特性、生育状況を考察する。観察レポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。	・指導事項 エダマメとトウモロコシの栽培 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 エダマメとトウモロコシの特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。	○	○	○	12
野菜の栽培と管理 トマトの栽培、スイカの栽培 【知識及び技能】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。 ・トマト・スイカ栽培の流れを理解する。・トマトの誘引方法を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・トマトを正しく誘引できる。・適切な時期にトマトを収穫できる。・開花の発生状況を確認し、生育状況について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。 定期考査	・指導事項 トマトの栽培 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 トマトの特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。	○	○	○	11
野菜の栽培と管理 ダイコン・カブの栽培 プロジェクト学習 【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・間引きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。農具を正しく使うことができる。・特性、生育状況を考察する。観察レポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。	・指導事項 ダイコン・カブの栽培 ・教材 教科書、ワークシート、一人1台端末	【知識・技能】 ダイコンとカブの特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。栽培の結果を考察し、レポートにまとめることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。	○	○	○	20
野菜の栽培と管理 葉菜類の栽培 【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・間引きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。農具を正しく使うことができる。・特性、生育状況を考察する。観察レポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。 定期考査	・指導事項 葉菜類の栽培 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 葉菜類の特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。栽培の結果を考察し、レポートにまとめることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。	○	○	○	25
			○	○	○	1

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 農業 科目 農業と情報

教科： 農業 科目： 農業と情報 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 1 学年 組～ 組
 教科担当者： （3組：佐藤桃子 味岡結奈）（4組：佐藤桃子 味岡結奈）
 使用教科書： （「農業と情報（実教出版）」）

教科 農業 の目標：

- 【知識及び技術】 農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主

科目 農業と情報 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
学校での学習や実習、産業現場での実習を通して、農業に関する情報等をその目的や条件に合わせて活用できる知識と技術を体系的・系統的に理解している。	農業情報の活用について、環境への配慮や法令遵守などの職業人に求められる倫理観をもって思考を深め、科学的な根拠などに基づいて創造的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。	農業情報を活用した事例をもとに、環境保全や農林業の持続的発展に果たす意義や役割に関心をもちながら、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
A オリエンテーション 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・オリエンテーション	【知識・技能】 ・コンピュータ使用のアカウントを確認のうえ、起動と終了方法を理解する。 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】	○			2	
B 情報の活用について 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・データと情報、意思決定の過程と情報社会の発展について理解する。 ・メディアリテラシーを身に付ける必要性を理解する。 ・情報化社会の光と影について考えとともに、SNSの使い方や、個人情報取り扱い、知的財産権の保護、モラルについて考える。	【知識・技能】 情報社会のしくみや農業各分野の情報化、農業の発展に関する知識を理解し、適切に情報を収集、選択して活用している。 情報社会における個人の責任とセキュリティ管理に関する知識を理解し、情報モラルと情報セキュリティ管理に関する資料や情報を収集し、適切に選択して活用している。 【思考・判断・表現】 情報社会のしくみや農業各分野の情報化、農業の発展に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術を合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 情報モラルと情報セキュリティ管理に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術をもとに合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 情報社会のしくみや農業各分野の情報化に関心をもち、農業の情報化や農業の発展に関する課題や活用について探求しようとしている。 情報モラルと情報セキュリティ管理に関心をもち、プライバシーやその他の権利に関する課題について探求しようとしている。	○	○	○	6	
C ワープロソフト (Microsoft Word) の利用 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・文章作成ソフトウェアを利用して文書を作成できる。	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	6	
実技テスト			○	○		2	
1 学期							
2 ...	・プログラミングソフト (micro bit) の利用	・データの重要性や農業情報システムの役割について理解し、AIやロボットの農業への利用や可能性を考察することができる。 ・システム開発・設計の流れを理解し、モデル化について考えることができる。 ・プログラム設計の流れやアルゴリズムを理解し、フローチャートを使って表現することができる。	【知識・技能】 スマート農業やリモートセンシング、AIなどの計測・制御・通信のしくみ、データベースによる情報蓄積や管理の概念、モデル化やシミュレーションの方法や考え方を理解し、その利用について適切に選択して活用している。 【思考・判断・表現】 スマート農業やリモートセンシング、AIなど、最新の農業に関する情報システムの諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術をもとに合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 スマート農業やリモートセンシング、AIなどの計測・制御・通信のしくみ、データベースによる情報蓄積や管理の概念、モデル化やシミュレーションの方法や考え方などに関心をもち、それらの課題や活用について探求しようとしている。	○	○	○	4

学期	・表計算ソフト (Microsoft Excel) の利用	・表計算ソフトウェアを利用してデータの処理とグラフ作成等の視覚化ができる。	【知識、技能】 農業各分野で情報を処理・活用するためのソフトウェア, OSの役割とはたらき, ハードウェアとソフトウェアの相互関係を理解し, 情報の収集・分析・統合・加工・発信について適切に選択し活用している。 【思考力、判断力、表現力等】 農業各分野で情報を処理・活用する諸課題の解決をめざして思考を深め, 基礎的な知識と技術をもとに合理的に判断し, その過程や結果を適切に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 農業各分野で情報を処理・活用するためのソフトウェア, OSの役割とはたらき, ハードウェアとソフトウェアの相互関係に関心を持ち, 情報の収集・分析・統合・加工・発信に関する課題や活用について探求しようとしている。	○	○	○	12	
	実技テスト			○	○		2	
3 学期	・プレゼンテーションソフト (Microsoft PowerPoint) の利用	・プレゼンテーションソフトウェアを利用して基本的なプレゼンテーションを行うことができる。	【知識、技能】 農業各分野で情報を処理・活用するためのソフトウェア, OSの役割とはたらき, ハードウェアとソフトウェアの相互関係を理解し, 情報の収集・分析・統合・加工・発信について適切に選択し活用している。 【思考力、判断力、表現力等】 農業各分野で情報を処理・活用する諸課題の解決をめざして思考を深め, 基礎的な知識と技術をもとに合理的に判断し, その過程や結果を適切に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 農業各分野で情報を処理・活用するためのソフトウェア, OSの役割とはたらき, ハードウェアとソフトウェアの相互関係に関心を持ち, 情報の収集・分析・統合・加工・発信に関する課題や活用について探求しようとしている。	○	○	○	10	
	実技テスト			○	○		2	
							合計	46